



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社カーメイト 上場取引所 東
 コード番号 7297 URL <https://www.carmate.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 徳田 勝
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務部担当 (氏名) 奥村 英治 (TEL) 03-5926-1211
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	15,723	△5.9	1,361	48.1	1,339	41.8	922	38.6
2020年3月期	16,716	△12.3	919	36.8	944	36.8	665	△36.0

(注) 包括利益 2021年3月期 1,126百万円(112.3%) 2020年3月期 530百万円(△34.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	130.72	—	7.3	7.0	8.7
2020年3月期	94.28	—	5.6	5.0	5.5

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	19,416	13,062	67.3	1,851.76
2020年3月期	19,080	12,090	63.4	1,714.02

(参考) 自己資本 2021年3月期 13,062百万円 2020年3月期 12,090百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	1,096	△273	△272	9,823
2020年3月期	1,340	△188	△297	9,265

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00	155	23.3	1.3
2021年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00	211	22.9	1.6
2022年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00		24.6	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,324	3.8	1,369	0.6	1,345	0.5	861	△6.6	122.15

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	7,928,885株	2020年3月期	7,928,885株
2021年3月期	874,783株	2020年3月期	874,727株
2021年3月期	7,054,103株	2020年3月期	7,054,195株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	15,033	△5.9	990	55.9	1,135	26.9	778	19.0
2020年3月期	15,978	3.4	635	89.2	895	17.4	654	△33.7
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期	110.36		—					
2020年3月期	92.72		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2021年3月期	16,814		10,627		63.2	1,506.57		
2020年3月期	16,621		9,804		59.0	1,389.87		

(参考) 自己資本 2021年3月期 10,627百万円 2020年3月期 9,804百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料P.2「(4) 今後の見通し」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	1
(1) 当期の経営成績の概況	1
(2) 当期の財政状態の概況	1
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	2
3. 連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 連結貸借対照表	3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	1 1
(継続企業の前提に関する注記)	1 1
(セグメント情報)	1 1
(1株当たり情報)	1 3
(重要な後発事象)	1 3
4. 個別財務諸表	1 4
(1) 貸借対照表	1 4
(2) 損益計算書	1 6
(3) 株主資本等変動計算書	1 7

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大により4月に緊急事態宣言が発出され、社会・経済活動が大幅に制限される事態となりましたが、その後は一部に持ち直しの動きが見られました。しかし、断続的に感染の再拡大が起こるなど依然として収束の見通しは立っておらず、経済活動の停滞は多方面で継続しております。世界経済においても新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況で推移しました。このような状況下にあつて当社グループは、引き続き、トータルコストの削減を推進する一方、新製品・新サービスの市場導入強化、安全・安心なモノづくり、リモート商談による海外売上の拡大などに努めてまいりました。また、新型コロナウイルス対策として、従業員の健康と安全を第一に考え在宅勤務や時差出勤の実施などにより感染リスクの低減に努めるほか、ウイルス除去効果のある除菌消臭剤「Dr.DEO」の市場供給拡大などに取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度における売上高は、車関連事業、アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業ともに減収となり、15,723百万円（前期比5.9%減）となりました。損益面につきましては原価率の改善、販売費及び一般管理費の減少により、営業利益は1,361百万円（前期比48.1%増）となりました。経常利益は為替差損の増加などがあり1,339百万円（前期比41.8%増）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は922百万円（前期比38.6%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

〔車関連事業〕

車関連事業につきましては、ウイルス除去効果のある除菌消臭剤「Dr.DEO」が需要拡大により増収となったほか、運搬架台類も堅調に推移しましたが、360度ドライブアクションレコーダー、チャイルドシート、タイヤ滑止などが減収となり、売上高は14,547百万円（前期比5.5%減）となりました。損益面につきましては、原価率の改善、販売費及び一般管理費の減少により、営業利益は2,349百万円（前期比5.3%増）となりました。

〔アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業〕

アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業につきましては、自転車関連商品は増収となりましたが、スノーボード関連製品が需要の落ち込みにより減収となり、売上高は1,175百万円（前期比10.8%減）となりました。損益面につきましては、原価率の改善、販売費及び一般管理費の減少により、営業利益は27百万円（前期比746.0%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ246百万円増加し、16,197百万円となりました。これは主に製品は減少しましたが、現金及び預金が増加したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ89百万円増加し、3,218百万円となりました。これは主に工具、器具及び備品は減少しましたが、投資有価証券が増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ335百万円増加し、19,416百万円となりました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ531百万円減少し、3,707百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が減少したことによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ104百万円減少し、2,646百万円となりました。これは主に社債の減少によるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ635百万円減少し、6,353百万円となりました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ971百万円増加し、13,062百万円となりました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は67.3%（前連結会計年度末は63.4%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は前期末と比較して557百万円増加の9,823百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益を1,313百万円計上し、減価償却費等の非資金項目の修正、棚卸資産の減少による増加などがある一方、仕入債務の減少、売上債権の増加による減少、法人税等の支払による減少などがあり、得られた資金は1,096百万円（前年同期比243百万円減少）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、金型を中心とした有形固定資産の取得等による支出、投資有価証券の取得による支出などがあり、使用した資金は273百万円（前年同期比85百万円増加）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の発行による収入がある一方、社債の償還による支出、配当金の支払による支出があり、使用した資金は272百万円（前年同期比25百万円減少）となりました。

(キャッシュ・フロー関連指標の推移)

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率	50.8%	52.3%	63.0%	63.4%	67.3%
時価ベースの自己資本比率	22.2%	42.5%	33.1%	37.0%	37.0%
債務償還年数	2.2	2.6	3.0	1.2	1.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ	76.5	78.6	63.1	372.9	359.7

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※ いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※ 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の支払利息の額を利用しております。

(4) 今後の見通し

今後の経済情勢につきましては、国内外で新型コロナウイルスのワクチン接種が始まるなど収束に向けた動きが加速しておりますが、一方では変異株の拡大の問題もあり、新型コロナウイルス感染症による経済活動の停滞は長期間継続するものと見込まれ、先行きに対する不透明感が一段と深まっております。景気後退懸念などの将来不安により、消費者の生活防衛意識・節約志向が当面継続し、当社グループの関連市場は厳しい状況が続くものと予想されます。

当社グループでは、引き続き新型コロナウイルス対策として、従業員の健康と安全を第一に考え在宅勤務や時差出勤の実施により感染リスクの低減に努めてまいります。

このような情勢下において当社グループは、新製品・新サービスの市場導入強化、安全・安心なモノづくり、新興国市場への積極的な展開による輸出の増加、新規チャネル・新規顧客の開拓、新ビジネスモデルへの取り組みが課題であると認識しております。

以上を踏まえ、次期の連結業績見通しとしましては、売上高16,324百万円（前期比3.8%増）、営業利益1,369百万円（前期比0.6%増）、経常利益1,345百万円（前期比0.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益861百万円（前期比6.6%減）となる見込みです。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用時期等につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,738	10,289
受取手形及び売掛金	1,947	2,017
製品	2,975	2,580
仕掛品	577	564
原材料及び貯蔵品	425	476
その他	288	280
貸倒引当金	△1	△11
流動資産合計	15,951	16,197
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,397	2,401
減価償却累計額	△2,145	△2,166
建物及び構築物（純額）	252	235
機械装置及び運搬具	1,221	1,245
減価償却累計額	△1,129	△1,142
機械装置及び運搬具（純額）	92	103
工具、器具及び備品	5,444	5,095
減価償却累計額	△5,218	△4,967
工具、器具及び備品（純額）	225	128
土地	480	480
使用権資産	11	6
減価償却累計額	△5	△3
使用権資産（純額）	6	3
建設仮勘定	2	0
有形固定資産合計	1,059	951
無形固定資産	154	153
投資その他の資産		
投資有価証券	1,156	1,458
退職給付に係る資産	18	44
繰延税金資産	534	451
その他	205	159
投資その他の資産合計	1,914	2,113
固定資産合計	3,128	3,218
資産合計	19,080	19,416

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,331	869
電子記録債務	966	813
1年内償還予定の社債	460	530
未払法人税等	125	268
賞与引当金	318	291
返品調整引当金	155	135
製品保証引当金	22	9
その他	859	790
流動負債合計	4,238	3,707
固定負債		
社債	1,190	1,010
退職給付に係る負債	781	833
役員退職慰労引当金	614	637
長期預り金	24	18
繰延税金負債	106	114
その他	33	31
固定負債合計	2,750	2,646
負債合計	6,989	6,353
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,637	1,637
資本剰余金	2,422	2,422
利益剰余金	8,176	8,943
自己株式	△764	△764
株主資本合計	11,472	12,239
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	519	719
土地再評価差額金	△196	△196
為替換算調整勘定	295	299
その他の包括利益累計額合計	618	823
純資産合計	12,090	13,062
負債純資産合計	19,080	19,416

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	16,716	15,723
売上原価	9,923	9,076
売上総利益	6,792	6,647
販売費及び一般管理費	5,873	5,285
営業利益	919	1,361
営業外収益		
受取利息	34	27
受取配当金	35	43
為替差益	29	—
その他	21	14
営業外収益合計	120	85
営業外費用		
支払利息	3	3
売上割引	57	51
為替差損	—	22
支払手数料	27	28
その他	7	0
営業外費用合計	95	106
経常利益	944	1,339
特別利益		
固定資産売却益	1	3
特別利益合計	1	3
特別損失		
固定資産除却損	1	29
固定資産売却損	0	—
特別損失合計	1	29
税金等調整前当期純利益	944	1,313
法人税、住民税及び事業税	279	386
法人税等調整額	0	4
法人税等合計	279	391
当期純利益	665	922
親会社株主に帰属する当期純利益	665	922

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	665	922
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△72	199
為替換算調整勘定	△61	4
その他の包括利益合計	△134	204
包括利益	530	1,126
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	530	1,126
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(金額単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,637	2,422	7,667	△764	10,963
当期変動額					
剰余金の配当			△155		△155
親会社株主に帰属する 当期純利益			665		665
自己株式の取得				△0	△0
土地再評価差額金の取崩			△0		△0
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	509	△0	509
当期末残高	1,637	2,422	8,176	△764	11,472

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	591	△196	356	752	11,715
当期変動額					
剰余金の配当					△155
親会社株主に帰属する 当期純利益					665
自己株式の取得					△0
土地再評価差額金の取崩					△0
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	△72	0	△61	△133	△133
当期変動額合計	△72	0	△61	△133	375
当期末残高	519	△196	295	618	12,090

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(金額単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,637	2,422	8,176	△764	11,472
当期変動額					
剰余金の配当			△155		△155
親会社株主に帰属する 当期純利益			922		922
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	766	△0	766
当期末残高	1,637	2,422	8,943	△764	12,239

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	519	△196	295	618	12,090
当期変動額					
剰余金の配当					△155
親会社株主に帰属する 当期純利益					922
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	199		4	204	204
当期変動額合計	199	—	4	204	971
当期末残高	719	△196	299	823	13,062

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	944	1,313
減価償却費	504	315
固定資産売却損益(△は益)	△1	△3
固定資産除却損	1	29
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3	10
賞与引当金の増減額(△は減少)	27	△26
返品調整引当金の増減額(△は減少)	19	△19
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△189	△12
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	58	52
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2	22
受取利息及び受取配当金	△69	△70
受取保険金	△12	—
支払利息	3	3
売上債権の増減額(△は増加)	204	△64
たな卸資産の増減額(△は増加)	△398	353
仕入債務の増減額(△は減少)	227	△539
その他の資産・負債の増減額	353	△70
その他	△15	1
小計	1,652	1,292
利息及び配当金の受取額	71	71
利息の支払額	△5	△3
保険金の受取額	12	—
法人税等の支払額	△392	△264
法人税等の還付額	1	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,340	1,096

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,101	△1,563
定期預金の払戻による収入	3,413	1,559
有形固定資産の取得による支出	△417	△287
有形固定資産の売却による収入	3	5
投資有価証券の取得による支出	△26	△15
投資有価証券の売却による収入	0	0
貸付けによる支出	△20	—
貸付金の回収による収入	1	7
その他	△41	19
投資活動によるキャッシュ・フロー	△188	△273
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の発行による収入	295	345
社債の償還による支出	△430	△460
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△155	△155
リース債務の返済による支出	△8	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△297	△272
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	7
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	843	557
現金及び現金同等物の期首残高	8,421	9,265
現金及び現金同等物の期末残高	9,265	9,823

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品の用途・性質の類似性を考慮して「車関連事業」、「アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業」の2事業に分類し、当該2事業を報告セグメントとしております。

「車関連事業」は、車用品、運搬架台・タイヤ滑止、ケミカル類、電子・電気機器の各部門でそれぞれ、車用小物類及びチャイルドシート、INNNOブランドのルーフキャリア及びバイアスロンブランドの非金属タイヤチェーン、芳香剤及び消臭剤、リモコンエンジンスターター及びH I Dバルブ等の製造販売を行っております。

「アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業」は、主にF L U Xブランドのバインディング等スノーボード関連用品の製造販売及び自転車関連用品の販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則及び手続きに準拠した方法であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	車関連事業	アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,398	1,317	16,716	—	16,716
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—
計	15,398	1,317	16,716	—	16,716
セグメント利益	2,230	3	2,233	△1,314	919
セグメント資産	10,528	587	11,115	7,964	19,080
その他の項目					
減価償却費	408	65	473	30	504
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	268	51	320	43	364

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は全社資産であり、当社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
 - (3) その他の項目の有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社工具器具備品の設備投資額であります。
2. セグメント利益は連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	車関連事業	アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,547	1,175	15,723	—	15,723
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—
計	14,547	1,175	15,723	—	15,723
セグメント利益	2,349	27	2,377	△1,016	1,361
セグメント資産	10,551	494	11,045	8,370	19,416
その他の項目					
減価償却費	264	21	285	29	315
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	174	16	190	33	224

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は全社資産であり、当社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
 - (3) その他の項目の有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社工具器具備品の設備投資額であります。
2. セグメント利益は連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

項 目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日) (至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日) (至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,714.02 円	1,851.76 円
1株当たり当期純利益金額	94.28 円	130.72 円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。
 2. 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項 目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日) (至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日) (至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	665	922
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	665	922
普通株式の期中平均株式数 (千株)	7,054	7,054

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,773	8,266
受取手形	537	485
売掛金	1,625	1,732
製品	2,731	2,346
仕掛品	577	564
原材料及び貯蔵品	257	302
その他	204	101
貸倒引当金	△16	△0
流動資産合計	13,692	13,798
固定資産		
有形固定資産		
建物	183	170
構築物	8	6
機械及び装置	27	33
車両運搬具	14	19
工具、器具及び備品	197	91
土地	480	480
建設仮勘定	2	0
有形固定資産合計	913	802
無形固定資産	62	64
投資その他の資産		
投資有価証券	1,156	1,458
関係会社株式	57	57
繰延税金資産	519	431
その他	221	202
投資その他の資産合計	1,953	2,149
固定資産合計	2,929	3,016
資産合計	16,621	16,814

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	291	223
電子記録債務	966	813
買掛金	1,113	758
1年内償還予定の社債	460	530
未払金	376	362
未払費用	387	312
未払法人税等	104	241
賞与引当金	309	284
返品調整引当金	155	135
製品保証引当金	22	9
その他	40	36
流動負債合計	4,227	3,706
固定負債		
社債	1,190	1,010
退職給付引当金	729	783
役員退職慰労引当金	614	637
その他	55	49
固定負債合計	2,589	2,480
負債合計	6,816	6,187
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,637	1,637
資本剰余金		
資本準備金	2,422	2,422
資本剰余金合計	2,422	2,422
利益剰余金		
利益準備金	87	87
その他利益剰余金		
別途積立金	1,500	1,500
繰越利益剰余金	4,597	5,221
利益剰余金合計	6,185	6,721
自己株式	△764	△764
株主資本合計	9,481	10,104
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	519	719
土地再評価差額金	△196	△196
評価・換算差額等合計	323	523
純資産合計	9,804	10,627
負債純資産合計	16,621	16,814

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	15,978	15,033
売上原価	9,977	9,154
売上総利益	6,001	5,878
販売費及び一般管理費	5,365	4,888
営業利益	635	990
営業外収益		
受取利息及び配当金	77	73
為替差益	42	—
設備賃貸料	150	150
貸倒引当金戻入額	53	15
その他	36	23
営業外収益合計	360	263
営業外費用		
支払利息	0	0
売上割引	57	51
為替差損	—	27
支払手数料	26	28
その他	17	9
営業外費用合計	101	117
経常利益	895	1,135
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	0	27
特別損失合計	0	27
税引前当期純利益	895	1,108
法人税、住民税及び事業税	240	329
法人税等調整額	1	0
法人税等合計	241	330
当期純利益	654	778

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(金額単位：百万円)

	株 主 資 本		
	資 本 金	資 本 剰 余 金	
		資 本 準 備 金	資 本 剰 余 金 合 計
当期首残高	1,637	2,422	2,422
当期変動額			
剰余金の配当			
当期純利益			
自己株式の取得			
土地再評価差額金の取崩			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			
当期変動額合計	—	—	—
当期末残高	1,637	2,422	2,422

	株 主 資 本					株 主 資 本 合 計
	利 益 剰 余 金				自 己 株 式	
	利 益 準 備 金	そ の 他 利 益 剰 余 金 別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計		
当期首残高	87	1,500	4,099	5,687	△764	8,983
当期変動額						
剰余金の配当			△155	△155		△155
当期純利益			654	654		654
自己株式の取得					△0	△0
土地再評価差額金の取崩			△0	△0		△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	—	498	498	△0	498
当期末残高	87	1,500	4,597	6,185	△764	9,481

	評 価 ・ 換 算 差 額 等			純 資 産 合 計
	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	土 地 再 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
当期首残高	591	△196	395	9,378
当期変動額				
剰余金の配当				△155
当期純利益				654
自己株式の取得				△0
土地再評価差額金の取崩				△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△72	0	△72	△72
当期変動額合計	△72	0	△72	426
当期末残高	519	△196	323	9,804

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(金額単位：百万円)

	株 主 資 本		
	資 本 金	資 本 剰 余 金	
		資 本 準 備 金	資 本 剰 余 金 合 計
当期首残高	1,637	2,422	2,422
当期変動額			
剰余金の配当			
当期純利益			
自己株式の取得			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			
当期変動額合計	—	—	—
当期末残高	1,637	2,422	2,422

	株 主 資 本						
	利 益 剰 余 金					自 己 株 式	株 主 資 本 合 計
	利 益 準 備 金	そ の 他 利 益 剰 余 金		利 益 剰 余 金 合 計			
		別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金				
当期首残高	87	1,500	4,597	6,185	△764	9,481	
当期変動額							
剰余金の配当			△155	△155		△155	
当期純利益			778	778		778	
自己株式の取得					△0	△0	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	623	623	△0	623	
当期末残高	87	1,500	5,221	6,808	△764	10,104	

	評 価 ・ 換 算 差 額 等			純 資 産 合 計
	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	土 地 再 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
当期首残高	519	△196	323	9,804
当期変動額				
剰余金の配当				△155
当期純利益				778
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	199		199	199
当期変動額合計	199	—	199	823
当期末残高	719	△196	523	10,627

以 上